

●調査レポート

第 89 回 埼玉県内企業経営動向調査－2014 年 10～12 月期－

調査対象：県内企業 573 社 調査方法：アンケート方式（11 月上旬 郵送回収）
 回答企業：266 社（回答率 46.4%） 業種別内訳：製造業 156 社 非製造業 110 社
 調査分析方法 BSI 方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

調査時点	為替レート(円/ドル)	日経平均株価(円)
(前回)2014 年 8 月 15 日	102.50	15,318.34
(今回)2014 年 11 月 7 日	115.15	16,880.38

概況

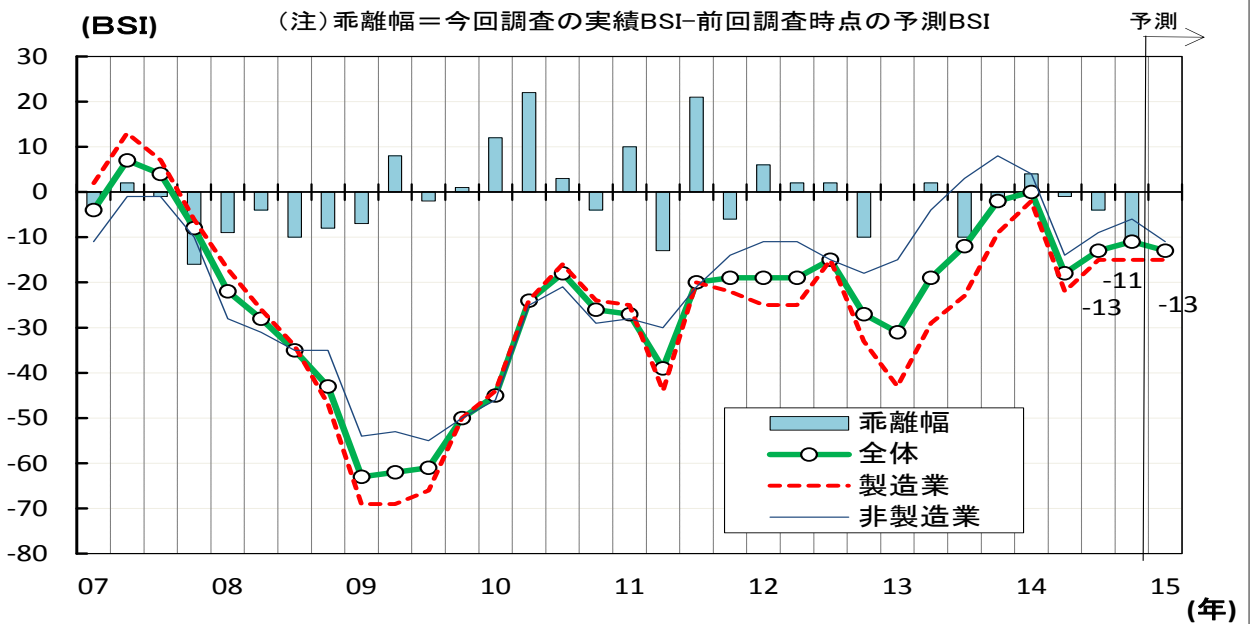
埼玉県内企業の業況感は足踏みしている。今回（2014 年 10～12 月期）の業況判断 BSI は-11 と、前回（7～9 月期）に比べ 2 割の上昇にとどまり、前回予測を 11 割下回る結果となった。

規模別にみると、「規模の大きい企業」（従業員 100 人以上）は非製造業が主体となって僅かに持ち直しているものの、「規模の小さい企業」（従業員 100 人未満）と同様にマイナスのほぼ横ばいとなっている。

業種別にみても、製造業、非製造業とも横ばいの動きとなっている。製造業では、鉄鋼・非鉄金属、電子部品・デバイス、精密機械が生産高の回復からプラスに転じている。一方、輸送用機械が消費増税後の反動減の影響による減産、一般機械器具が受注の減少、飲・食料品が大幅な円安進行に伴う原材料価格の上昇から、それぞれ後退している。非製造業では、消費増税後の反動減からの回復が遅れている卸売と小売が低調となっている。

先行き（2015 年 1～3 月期）の業況判断 BSI も-13 と横ばいとなる。業種別にみると、製造業は、金属製品が後退するものの、精密機械が改善する見通しとなっている。また、非製造業は、一般建設が公共工事の増加一服から後退する見通しとなっている。

図表 1. 業況 BSI の推移



1. 業況判断 BSI(「良い」－「悪い」) ～足踏み～

県内企業の業況感は足踏みしている。今回調査の業況判断 BSI は、-13 → -11 (前回→今回、以下同じ。)と2割の上昇にとどまり、前回予測を11割下回る結果となった。

規模別にみると、「規模の大きい企業」(従業員100人以上)は非製造業が主体となって僅かに持ち直しているものの、「規模の小さい企業」(従業員100人未満)と同様にマイナスのほぼ横ばいとなっている。

業種別にみても、製造業、非製造業とも横ばいの動きとなっている。製造業では、鉄鋼・非鉄金属、電子部品・デバイス、精密機械が生産高の回復からプラスに転じている。一方、輸送用機械が消費増税後の反動減の影響による減産、一般機械器具が受注減少、飲・食料品が大幅な円安進行に伴う原材料価格の上昇から、それぞれ後退している。非製造業では、消費増税後の反動減からの回復が遅れている卸売と小売が低調となっている。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2013年			2014年				前回予想	2015年 1～3月 (先行き)
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		
全体	-19	-12	-2	0	-18	-13	-11	0	-13
100人未満	-26	-16	-10	-3	-18	-14	-15	-3	-17
100人以上	-11	-8	6	4	-19	-11	-6	2	-9
製造業	-29	-23	-9	-2	-22	-15	-15	-3	-15
100人未満	-32	-24	-18	-9	-25	-22	-20	-8	-15
100人以上	-26	-21	1	6	-18	-8	-9	2	-15
素材型	-26	-21	-6	0	-21	-15	-6	4	-10
紙加工品等	-8	-23	-17	25	-10	0	-17	-8	8
化学・プラスチック・ゴム製品	-38	-23	0	-42	-50	-46	-17	0	-8
鉄鋼・非鉄金属	-38	-40	-8	-29	-8	-19	8	6	-17
金属製品	-29	-17	7	23	0	27	10	27	-20
その他素材型	-18	-11	-18	20	-31	-33	-13	-6	-13
加工組立型	-32	-19	0	-3	-16	-7	-6	-4	-2
一般機械器具	-24	-10	13	17	13	5	-24	0	-12
電気・情報通信機械器具	-25	-42	-31	-7	-33	-8	-10	-8	-10
電子部品・デバイス	-54	-9	-23	-57	-25	-7	18	0	18
輸送用機械	-42	-31	21	0	-31	-14	-36	-14	-36
精密機械	-23	-7	17	31	-9	-14	23	0	31
生活関連型	-26	-36	-36	-4	-42	-35	-45	-12	-57
飲・食料品	-45	-31	-17	25	-33	8	-40	0	-56
印刷・同関連業	-8	-42	-54	-36	-50	-77	-50	-23	-58
その他製造業	-33	-33	-40	0	-17	-33	-80	-33	-60
非製造業	-4	3	8	4	-14	-9	-6	4	-11
100人未満	-18	-4	4	5	-6	-2	-8	5	-22
100人以上	8	8	13	2	-20	-17	-4	2	-2
一般建設	-16	-10	22	21	16	29	22	24	-12
住宅建設	33	13	0	-31	-27	-31	-8	-8	-17
卸売	-15	11	20	0	-21	-29	-29	0	-21
小売	-25	-19	-17	21	-38	-12	-19	-4	-10
運輸・倉庫	8	-8	21	-8	-27	-15	-8	8	-18
不動産	-15	23	13	0	-8	-17	-17	-8	-17
その他非製造業	18	15	0	0	13	7	11	14	5

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～非製造業でプラス幅拡大～

製造業では、販売（受注）数量の増加から、鉄鋼・非鉄金属、電子部品・デバイス、精密機械がプラスとなっている一方で、一般機械器具、輸送用機械、飲・食料品がマイナスに転じている。非製造業では一般建設、住宅建設、運輸・倉庫などがプラスとなっている。先行きは、金属製品、飲・食料品でマイナス幅が拡大、非製造業で住宅建設、運輸・倉庫がマイナスに転じる見通しとなっている。

図表 3 売上（生産）高 BSI

	(前々回調査) 14年4～6月期	(前回調査) 14年7～9月期	(今回調査) 14年10～12月期	(先行き) 15年1～3月期
全体	-20	6	10	-7
製造業	-18	8	2	-14
非製造業	-22	4	20	4
規模の小さい企業	-21	5	10	-7
規模の大きい企業	-18	8	9	-6

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業で僅かながらマイナスに転じる～

製造業では、加工組立型は一般機械器具、輸送用機械、生活関連型は飲・食料品がマイナスとなっている。非製造業では住宅建設、運輸・倉庫がプラスに転じている。先行きは、製造業では、金属製品でマイナスに転じ、飲・食料品でマイナス幅が拡大し、非製造業では、住宅建設、運輸・倉庫がマイナスに転じる見通しとなっている。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 14年4～6月期	(前回調査) 14年7～9月期	(今回調査) 14年10～12月期	(先行き) 15年1～3月期
全体	-24	1	3	-9
製造業	-22	2	-2	-12
非製造業	-27	-2	10	-5
規模の小さい企業	-28	-8	-2	-9
規模の大きい企業	-20	10	9	-9

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でプラス幅縮小～

製造業では、加工組立型が一般機械でプラス幅が縮小し、電気・情報通信機械器具でマイナスに転じている。先行きも加工組立型でほぼ横這いの見通しである。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 14年4～6月期	(前回調査) 14年7～9月期	(今回調査) 14年10～12月期	(先行き) 15年1～3月期
全体	9	13	6	6
製造業	10	18	9	10
非製造業	5	0	0	-2
規模の小さい企業	7	4	2	4
規模の大きい企業	10	21	10	9

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業で不足～

製造業では加工組立型で不足感がみられる。非製造業では、運輸・倉庫などを除き不足感がみられる。

図表 6 生産（販売）設備 BSI

	(前々回調査) 14年4～6月期	(前回調査) 14年7～9月期	(今回調査) 14年10～12月期	(先行き) 15年1～3月期
全体	0	2	-1	2
製造業	6	4	1	8
非製造業	-7	-3	-5	-7
規模の小さい企業	4	3	-1	1
規模の大きい企業	-3	0	-2	3

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業を中心に不足感が強い～

製造業では素材型で不足感が広がっている。非製造業では一般建設、小売、運輸・倉庫などで不足感が強い状況にある。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 14年4～6月期	(前回調査) 14年7～9月期	(今回調査) 14年10～12月期	(先行き) 15年1～3月期
全体	-12	-19	-21	-14
製造業	1	-5	-8	4
非製造業	-30	-40	-39	-39
規模の小さい企業	-6	-13	-13	-12
規模の大きい企業	-18	-26	-30	-17

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～僅かに厳しさがみられる～

製造業は加工組立型で、非製造業は卸売、小売、運輸・倉庫で厳しさがみられる。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 14年4～6月期	(前回調査) 14年7～9月期	(今回調査) 14年10～12月期	(先行き) 15年1～3月期
全体	-1	4	-1	-4
製造業	-1	1	-1	-4
非製造業	-2	8	0	-4
規模の小さい企業	-6	-4	-13	-16
規模の大きい企業	4	13	12	9

(以上)